

詩を聴く、 詩を唄う、 詩を感じる

出演



みすみ き
三角みづ紀さん

詩人。1981年鹿児島生まれ。大学在学中に詩の投稿をはじめ、第42回現代詩手帖賞受賞。第1詩集『オウバアキル』にて第10回中原中也賞を受賞。第2詩集『カナシヤル』で南日本文学賞と歴程新鋭賞を受賞。書評やエッセー執筆、ワークショップも行っている。朗読活動を精力的に続け、自身のユニットのCDを2枚発表し、スロベニア国際詩祭やリトアニア国際詩祭に招聘される。2014年、第5詩集『隣人のいない部屋』で第22回萩原朔太郎賞を史上最年少受賞。近著に現代詩文庫206『三角みづ紀詩集』、第6詩集『舵を弾く』（思潮社）がある。パフォーマンスのための詩作や美術館での展示や作詞等、あらゆる表現を詩として発信している。



ぼんどう みか
坂東美佳さん

愛知県にて、音楽家の両親のもとに生まれる。東京芸術大学音楽学部ピアノ科を卒業後、Berklee音楽院にてサウンドデザイン、ボーカルを学ぶ。2010年、帰国後からは自身の音楽活動続ける傍ら、映像とのコラボレーションや、web、ゲーム等への楽曲提供を行っている。クラシックと電子音楽を背景に持ち、鍵盤楽器と倍音豊かな声を用いての演奏や楽曲制作を通して、人と人を繋ぐ音楽活動を行っている。京都在住。

詩人の三角みづ紀さんと、音楽家の坂東美佳さんによる詩と音楽のパフォーマンス。

ことばと音で紡ぎだされる世界をお楽しみください。

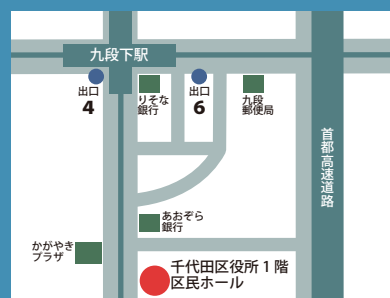
とき 2016年3月20日(日) 14時(13時30分開場)

ところ 千代田区役所1階 区民ホール(千代田区九段南1-2-1)

入場無料(事前申込不要・先着順/100席)

主催・お問合せ 千代田区読書振興センター(千代田図書館内)

TEL 03-5211-4289(平日10時~18時)



東京メトロ東西線・半蔵門線、都営新宿線「九段下」駅下車、4番または6番出口から徒歩5分